

自分たちの活動をいつまでも続けるために

担い手確保のヒントを 教えます！！

『次の担い手をどう確保していくか』は、地域で活動される方だけでなく、支援者である専門職にとっても、大きな悩みの種です。

今回のフォーラムでは、全国の通いの場（サロン）の参加者へ行ったアンケート結果から得られた『担い手の見つけるためのヒント』を紹介していただくとともに、参加者同士でヒントを基にした取り組みについて話し合いを行います。皆さんのご参加をお待ちしています。

第1部

基調講演

「通いの場のアンケート調査の実施から分かったこと」
東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター
植田 拓也 氏、中本 五鈴 氏

第2部

グループワーク

担い手の見つけ方について話し合おう



日 時 令和7年 11 月 21 日(金)
13:30~15:45 (開場 13:00)

会 場 たまテレホール (倉敷市玉島阿賀崎 1-2-31 玉島テレビ本館内)
※会場の駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しください。
満車の場合は玉島文化センター (玉島阿賀崎 1-6-27) 駐車場をご利用ください。

参加対象者 誰でも参加可能 申込締切 11 月 14 日 (金)

定員 50 名 ※定員になり次第締め切ります。

【お申込み方法】

電話もしくは FAX で下記へお申込みください。(FAX の場合は裏面参照)

【お問合せ・お申込み先】

社会福祉法人

倉敷市社会福祉協議会 玉島事務所 (担当：長沢)

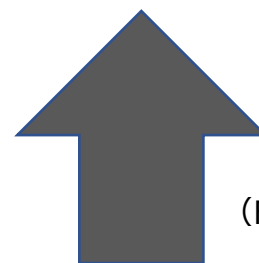
TEL:086-522-8137 FAX:086-523-0054

E-mail: nagasawa@kurashikisyakyo.or.jp

参加費
無 料

主催 倉敷市 ・ 社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会

送信先	倉敷市社会福祉協議会(玉島事務所) FAX:086-523-0054
-----	--



(FAX 送信方向)

令和 7 年 11 月 21 日(金)開催 支え合いのまちづくり地区フォーラム(通いの場) 参 加 申 込 書

サロン名・所属団体名	
ふりがな 申込者氏名 ①	TEL
ふりがな 申込者氏名 ②	TEL
サロンや所属されている団体での悩んでいる課題等がありましたらご記入ください	

「東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター」 からのごあいさつ

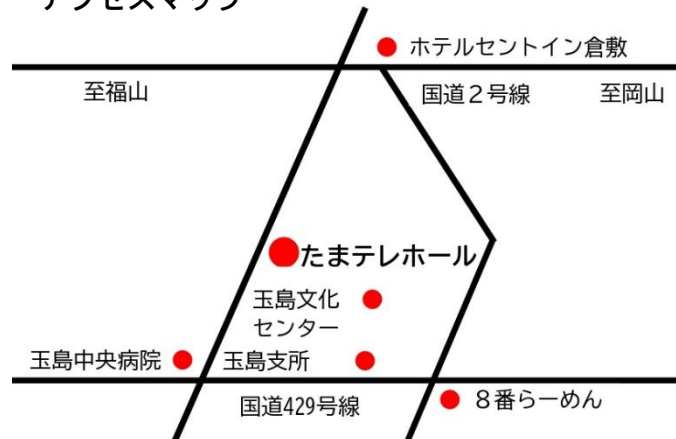
東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター(以下、支援センター)は、東京都健康長寿医療センター研究所が、東京都の委託を受け運営しています。

当支援センターは、介護予防・フレイル予防に関わる包括的な知識の提供を基盤とし、都と連携して都内市区町村に対し、地域の実情や取組段階に応じた、1. 人材育成、2. 相談支援、3. 評価・効果分析、4. 普及啓発 といった支援を行うことにより、住民主体の通いの場づくりを始めとした地域における介護予防活動の拡大に関わる総合的かつ継続的支援を行うことを目的としています。

昨年度、当支援センターは全国 9 ヶ所の市区町(豊島区、板橋区、町田市、清瀬市、倉敷市、久珠市、横浜市、横浜市港北区、横浜市神奈川区)で通いの場(サロンの)アンケート調査を実施し、倉敷市内では 64 ヶ所の通いの場にご協力いただき、運営者や参加者を対象に行いました。

今回のフォーラムでは調査結果から見えてきた通いの場の状況や課題について報告していただき、特に近年大きな課題になっている担い手の確保について参加者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

アクセスマップ



臨時駐車場へのマップ



※会場(たまテレホール)駐車場が満車の際は、玉島文化センターの駐車場へお停めください。
北側にある橋は自家用車では通れませんが、歩行者は渡ることができます。